

理事長あいさつ

特定非営利活動法人奈良県防災士会 理事長 末田政一

あけましておめでとうございます。日頃より奈良県防災士会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

昨年、日本防災士会本部の理事長に、奈良県防災士会相談役の植村信吉氏が就任されました。全国で災害が相次ぐ中、奈良県防災士会も本部と歩調を合わせ、出来る限りのことを行っていく所存です。支援活動を通じて得られる経験は、奈良県で災害が発生した際の備えや心得に必ず役立つものと考えています。さらに全国の防災士会が協力出来る体制を築いていければ幸いです。

近年「ボランティアセンター開設訓練」が増えてきました。奈良県でも受援力の強化が急務です。避難所運営など地域防災における防災士の役割は多岐にわたります。そのため、まずは防災士自身が身を守ることを最優先にしてください。

私事になりますが、昨年は網膜剥離と尿管結石を患ってしまい、十分な活動ができない時期がありました。今まで通りのことが出来なくなって「ごめんなさい」をしてきたところもあります。健康は活動の基盤です。日頃からの体調管理に加え、災害時にケガをしないよう、今一度、準備と心がけをお願いします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



活動報告

■ 2025年(令和7年)8月～12月末の活動 ※参加人数は、主催者発表による。

| 月/日(曜) | イベント、派遣内容 | 市町村名 | 主催者又は要請団体 | 参加人数 |
|---------|--|------|--|------|
| 8/2(土) | 平群町連続講座③ 防災気象情報の利活用について(気象と防災) | 平群町 | 平群町公民館・ 県防災士会・奈良地方気象台 平群町防災士ネットワーク | 20名 |
| 8/3(日) | ロープワーク・土のう作り 災害ボランティア活動報告 | 葛城市 | 葛城市新在家区 | 34名 |
| 8/4(月) | 令和7年度学校安全教室推進事業 防災教室講習会「防災(地震、水害)、避難所設営・運営」 体育健康課 | 奈良県 | 奈良県教育委員会事務局 | 153名 |
| 8/9(土) | 防災キャンプ(日本公衆電話会協力) | 三郷町 | 三室自治会防災部 | 49名 |
| 8/21(木) | 京田辺市防災講演(京都府支部) 「人権の視点で考える防災」 | 京田辺市 | 京田辺市人権啓発推進課 | 120名 |
| 8/23(土) | 関西支部連絡協議会会議 | — | 日本防災士会関西支部連絡協議会 | 11名 |
| 8/23(土) | 奈良市三笠公民館 親子防災 「自分で自分を守ろう～地震が起きたら」 | 奈良市 | (公財)奈良市生涯学習財団 三笠公民館 | 10名 |
| 8/23(土) | 災害支援の国際基準 スフィアハンドブック研修 | — | 山里海医学共育プロジェクト | 1名 |
| 8/24(日) | 災害支援の国際基準 スフィアハンドブック研修 | — | 山里海医学共育プロジェクト | 1名 |
| 8/24(日) | 広報誌発送作業 | — | 奈良県防災士会 | 19名 |
| 8/24(日) | 奈良県防災士会理事会 | — | 奈良県防災士会 | 19名 |
| 8/24(日) | 事務局会議 | — | 奈良県防災士会 | 17名 |

| 月/日(曜) | イベント、派遣内容 | 市町村名 | 主催者又は要請団体 | 参加人数 |
|----------|---|-------|--|-------|
| 8/30(土) | 佐保台親子防災教室 「親子でまなぶ防災学習」 | 奈良市 | 佐保台地区地域自治協議会 | 24名 |
| 8/31(日) | 奈良市民いっせい避難登録訓練 | 奈良市 | 奈良市 | 3253名 |
| 8/31(日) | NPO 法人大阪府防災士会 設立総会 | — | 日本防災士会大阪府支部 | — |
| 9/1(月) | 奈良防災プラットフォーム検討会 | Zoom | 奈良防災プラットフォーム連絡会 | 1名 |
| 9/6(土) | 東川自治会防災講演 「日頃の備えがあなたを守る」 | 川上村 | 川上村東川区自治会 | 43名 |
| 9/6(土) | 奈良県自主防犯・防災リーダー研修 (養成講座)①防災士に期待される活動 | 奈良県 | 奈良県防災統括室 | 200名 |
| 9/7(日) | 防災講演会「マイ・タイムライン地震編」 | 奈良市 | ②マイ・タイムライン (公財)奈良市生涯学習財団 奈良市生涯学習センター | 30名 |
| 9/7(日) | 葛城市大田区 防災訓練 AED 講習 | 葛城市 | 葛城市大田区 | 40名 |
| 9/13(土) | 平群町連続講座④ 暮らしに活かす防災講座「家具転倒防止について」 | 平群町 | 平群町公民館・県防災士会 平群町防災士ネットワーク | 7名 |
| 9/19(金) | プラットフォーム検討会会議 | Zoom | 奈良防災プラットフォーム連絡会 | 1名 |
| 9/19(金) | 防災功労者防災担当大臣表彰 | — | 内閣府政策統括官 | 30名 |
| 9/21(日) | 奈良県自主防犯・防災リーダー研修 (養成講座)①防災士に期待される活動 | 奈良県 | 奈良県防災統括室 | 100名 |
| 9/23(火) | 関西広域連合協議会 | 関西広域 | ②マイ・タイムライン 関西広域連合 | 120名 |
| 9/27(土) | 令和7年度緊急消防援助隊 近畿ブロック合同訓練(奈良県防災総合訓練) | 奈良県 | 奈良県防災統括室・ 奈良県消防救急課 | 80名 |
| 9/29(月) | 令和7年度 被災者支援 コーディネーター育成研修 (基礎編) | 奈良県 | 奈良県プラットフォーム | 3名 |
| 9/29(月) | 奈良県自治連合会第1回研修会「HUG」 | 奈良県 | 奈良県自治連合会 | 62名 |
| 10/4(土) | 平群町連続講座⑤ 暮らしに活かす防災講座「平群町の災害リスクを知ろう」 | 平群町 | 平群町公民館・県防災士会 平群町防災士ネットワーク | 8名 |
| 10/4(土) | 日本防災士会 第三回理事会 | Zoom | 日本防災士会 | 1名 |
| 10/8(水) | 令和7年度 被災者支援 コーディネーター育成研修 (フォローアップ編) | 奈良県 | 奈良県プラットフォーム | 3名 |
| 10/8(水) | 防災研修(豪雨災害) | 磯城郡 | 磯城郡民生委員児童委員協議会 | 56名 |
| 10/13(祝) | 奈良県防災士会理事会 | — | 奈良県防災士会 | 21名 |
| 10/18(土) | 斑鳩町夜間防災訓練(停電下訓練) 「夜間の避難所とペット同行避難」 | 斑鳩町 | 斑鳩町 | 51名 |
| 10/19(日) | 斑鳩町防災訓練 防災紙芝居「マナちゃんリナちゃんのぼうさいにつき」、「防災クイズ(30分)」 | 斑鳩町 | 斑鳩町 | 500名 |
| 10/26(日) | 令和7年度緊急消防援助隊 近畿ブロック合同訓練(奈良県防災総合訓練) | 奈良県 | 奈良県防災統括室・ 奈良県消防救急課 | 150名 |
| 10/31(金) | 木津川上流部大規模水害・ 土砂災害に関する減災対策協議会担当者勉強会 | Zoom | 木津川上流河川事務所 | — |
| 11/8(土) | AED講習 | 葛城市 | 葛城市南花内区 | 19名 |
| 11/9(日) | 生駒市中地区避難所設営炊き出し訓練 防災訓練のブース担当 | 生駒市 | 生駒市自治連合会中地区 | 500名 |
| 11/9(日) | 防災講演会「ロープの結び方」 | 広陵町 | 広陵町馬見北6丁目自主防災会 | 55名 |
| 11/12(水) | 防災講演と小技の実技 (水運搬と簡易トイレ) | 大和高田市 | 奈良県ニッポ協同組合 | 12名 |

| 月/日(曜) | イベント、派遣内容 | 市町村名 | 主催者又は要請団体 | 参加人数 |
|----------|---|-------|------------------------|------|
| 11/15(土) | 大和高田市災害ボランティアセンター運営訓練 | 大和高田市 | 社会福祉法人大和高田市 社会福祉協議会 | 46名 |
| 11/16(日) | 葛城市三カ大字合同防災訓練 | 葛城市 | 葛城市西室・東室・柿本区 | 108名 |
| 11/17(月) | あやめ池小学校 防災講演会 防災の知識を「楽しみながら学ぼう」 | 奈良市 | あやめ池小学校 PTA | 584名 |
| 11/21(金) | プラットフォーム検討会会議 | Zoom | 奈良防災プラットフォーム連絡会 | 1名 |
| 11/22(土) | 日本防災士会 第四回理事会 | Zoom | 日本防災士会 | 1名 |
| 11/23(祝) | 関西支部連絡協議会研修会 「スフィア基準」原田菜穂子教授 | — | 日本防災士会関西支部 連絡協議会 | 73名 |
| 11/26(水) | 災害ボランティアセンター設置・運営訓練 | 東和地域 | 奈良県総合ボランティアセンター | 100名 |
| 11/27(木) | 災害ボランティアセンター設置・運営訓練 桜井宇陀同時開催、防災士会は宇陀市へ参加 | 東和地域 | 奈良県総合ボランティアセンター | 100名 |
| 11/27(木) | 情報共有会議 災害ボランティアセンター閉所訓練 | Zoom | 奈良県総合ボランティアセンター | 4名 |
| 11/29(土) | 災害発生後の生活再建を考える シンポジウム | 奈良市 | 奈良県士業団体 | 300名 |
| 11/29(土) | 災害ボランティアセンター設置・運営訓練 | 安堵町 | 安堵町・安堵社会福祉協議会 | 108名 |
| 11/30(日) | 上牧町自治連合会研修会 HUG 訓練 | 上牧町 | かんまき自主防災ネットワーク | 34名 |
| 11/30(日) | 青山6丁目防災講演 「地域の安全を守るために 自然災害と防災対策」 | 奈良市 | 青山6丁目自治会 | 15名 |
| 11/30(日) | 奈良気象台による出前講座 スキルアップ研修 | 葛城市 | 葛城市防災士 | 19名 |
| 12/7(日) | 奈良市都祁地域合同避難所開設訓練 | 奈良市 | 都祁地区自主防災防犯会 | 130名 |
| 12/9(火) | 防災の知識のことを知ろう(4年生) | 葛城市 | 葛城市当麻小学校 | 30名 |
| 12/11(木) | 安倍小学校区人権教育推進協議会 第3回研修会「人権の視点で考える防災」 | 桜井市 | 桜井市人権施策課 | 36名 |
| 12/12(金) | 法隆寺防災訓練 | 斑鳩町 | 法隆寺・斑鳩町 | 60名 |
| 12/14(日) | 勢野北1・2丁目自治会防災研修会 マイ・タイムライン地震編 | 三郷町 | 三郷町勢野北自治会 | 14名 |
| 12/14(日) | 奈良県防災士会理事会(終了後忘年会) | — | 奈良県防災士会 | 21名 |
| 12/20(土) | 日本防災士会支部長会議 | Zoom | 日本防災士会 | 44名 |



10/19 斑鳩町
「防災紙芝居」と「防災クイズ大会」



8/9 三郷町三室
デモ機を使って「171災害
伝言ダイヤル」の録音と再
生体験
(公益財団法人日本公衆電
話会様ご協力)



8/9 三郷町三室
デモ機を使って公衆電
話機のかけ方を体験
(公益財団法人日本公
衆電話会様ご協力)

■災害支援活動 ※日程は出発日から帰着日までを記載しています。

| 月/日(曜) | 派遣内容 | 派遣地 | 主催団体 | 参加人数 |
|-------------------|----------------------------|------------------|---------------------------|------|
| 8/15(金)～ 16(土) | 能登半島被災地支援ボランティア | 石川県七尾市 石川県珠洲市 | おらっちゃ七尾 ANARCHY(アナーキー) | 1名 |
| 8/30(土)～31(日) | 災害支援ボランティア | 熊本県甲佐町 | 奈良県防災士会 | 1名 |
| 9/12(金)～14(日) | 令和7年8月豪雨対応 九州豪雨災害ボランティア | 鹿児島県霧島市 | 奈良県防災士会 | 7名 |
| 9/23(火) | 災害ボランティア | 静岡県牧之原市 | 奈良県防災士会 | 1名 |
| 11/1(土)～2(日) | 能登半島被災地支援ボランティア | 石川県七尾市 | おらっちゃ七尾 | 1名 |
| 12/6(土)～7(日) | 能登半島被災地支援ボランティア | 石川県七尾市 | おらっちゃ七尾 | 2名 |

■ラジオ・新聞・テレビ関連

| 月/日(曜) | 番組名、取材テーマ | 主催者又は要請団体 | 出演 |
|----------|---------------|-----------|----|
| 8/16(土) | NHK 関西発ラジオ深夜便 | NHK 大阪放送局 | 末田 |
| 11/15(土) | NHK 関西発ラジオ深夜便 | NHK 大阪放送局 | 末田 |

■奈良県安全安心まちづくりアドバイザー派遣

| 月/日(曜) | イベント、派遣内容 | 市町村名 | 主催者又は要請団体 | 参加人数 |
|----------|----------------|------|-----------|------|
| 8/2(土) | 講演「水害時の避難について」 | 明日香村 | 島庄自主防災会 | 28名 |
| 11/28(金) | 雷大字自主防災会の勉強会 | 明日香村 | 雷大字自主防災会 | 19名 |

■令和7年度 学校安全教室推進事業 防災教室講習会

8月4日(月)いかるがホールにて、文科省・奈良県教委主催「令和7年度学校安全教室推進事業 防災教室講習会」が行われました。県内の小学校・中学校・義務教育学校・高校・幼稚園・こども園・特別支援学校・市町村教委など学校教育に携わる方々153名が参加されました。



第一部は「避難所を知る」と題して、植村防災士より講演が行われました。避難所運営に係る一般的な話に加え、自身が能登半島地震などでの支援活動で経験・見聞きした、その場で求められる様々な課題などを交えての話に参加されたみなさんは熱心に耳を傾けていました。

第二部は参加者が10のグループに分かれ、ワークショップです。全国的に見ても学校(特に小中学校)は避難所に指定されています。実際に大規模災害が起こると学校関係者は好むと好まざるとにかかわらず自身の勤務する学校で避難所運営に携わる可能性が高いことから、「避難所の課題を考える」というテーマで次々に出される課題について、避難所を運営する立場に立って『課題の解決方法』『事前にできたこと』について意見交流をしていただきました。

課題は能登半島地震発災後、珠洲市の正院小学校で起こった事例を基に順次出される「避難所にはすでに800人ほどの避難者がいて、校舎や駐車場のどこにだれかわからない状況」、「避難所に物資が届くようになったが、玄関先に荷物が山のようにになっている。どうしたらよい?」など6つの課題について各グループで活発な意見交流が行われました。課題終了後は、各課題についてランダムに指名されたグループが意見を発表し、植村防災士よりポイントを伝えるという形で第二部を終えました。

最後に、第二部でサポートについた村山・板垣・小山・岡本の4人の防災士より一言ずつ感想を伝えさせていただき、今日の研修会での話や意見交流を自分事として各学校園などに持ち帰り、それぞれの場で生かしていただけたらという植村防災士の総括で研修会を終えました。

参加されたみなさんの熱心な姿に感心させられた講習会となりました。参加者のみなさん、お疲れさまでした。〈報告：岡本防災士〉

■京田辺市人権問題研修会「人権の視点で考える防災」

8月21日(木)、京都府京田辺市において人権問題研修会の一環として「人権の視点で考える防災」と題して植村信吉防災士が講演を行いました。この講演は、奈良県防災士会が能登半島地震の支援活動に取り組んできた経験と体験に基づき、京田辺市民及び京田辺市役所職員を対象に開催されたものです。講演では、能登半島地震の際に支援に入った避難所(珠洲市正院小学校)の実態や課題に加えて、珠洲市や能登町における災害ボランティア活動から感じた人権問題について報告され、なかでも、SNSでの二重情報が如何に被災者を惑わせているかについて報告と注意点を訴えました。参加者は、市民よりも市役所職員の方が多かったこともあり、災害時の自治体職員としての心がまえや準備についても取り上げて話をしたこともあり、有意義な講演会となりました。

12月11日(木)に同様内容の研修会を桜井市役所大会議室でも実施しました。

<報告：植村信吉防災士>

■令和7年度奈良県自主防犯・防災リーダー研修

令和7年度の奈良県自主防犯・防災リーダー研修が、奈良女子大学と奈良県産業会館の2会場で実施されました。この講座は奈良県防災統括室が主催する防災士養成講座で、本年度は300名の受講者がA日程、B日程とも各2日間で受講されています。奈良県防災士会からは7年9月6日(土)にA日程、9月21日(日)B日程の講義に参加し、「防災士に期待される活動」の講義を末田防災士が担当、「マイ・タイムライン地震編の実技訓練」を北村防災士が行いました。

「マイ・タイムライン地震編」では南海トラフ地震が発生し奈良県では震度7を記録し甚大な被害を及ぼし、ライフラインの停止、家屋の倒壊などで負傷者が出て火災も発生している状況を想定し、自分や家族がどう行動どうするかを、1時間後、12時間後、24時間後、48時間後の時系列で状況の変化に応じて考えるという机上訓練をしました。事前準備で非常持ち出し品を備えているという方は多かったのですが、家族一人ひとりに備えているという方はほとんどおられませんでした。また、日ごろ地域の防災訓練に参加しているという方も半数程度と、防災意識があっても現実にはなかなか行動に移せていない方が多いという印象でした。振り返り編の後には、2015年の熊本地震への奈良県防災士会による被災地支援活動のスライドもご覧いただきました。

奈良県防災士会は「会員のスキルアップ」と「会員相互の親睦を図る」お手伝いをしています。奈良県でも4000人超の防災士が誕生しています。お気軽に奈良県防災士会へ参加してください。

<報告：末田政一防災士、北村厚司防災士>

■斑鳩町夜間防災訓練および総合防災訓練

令和7年10月18日(土)斑鳩小学校体育館で斑鳩町夜間防災訓練が実施され、奈良県防災士会の防災士11名はアドバイザーとして訓練を支援しました。

日も傾いた夕方5時過ぎ、「生駒断層帯が動いて斑鳩町は震度6強を観測。町内各地に甚大な被害が発生し、停電している」という想定の下、訓練は行われました。町職員1名が体育館の鍵を開けて安全性を確認したところへ、自主防災組織や防災士

が先着者として到着します。これから周辺住民が次々と避難してくるので、先着者が協力して受入準備と避難者受入れを行います。ペットの同行避難も受入れ、赤ちゃん連れや発熱者、ケガ人や車椅子利用者、聴覚障害者などといった様々な事情にも対応しなければならないというものです。

後半は、段ボールベッドや敷マットの組み立てや寝心地体験、アルファ化米の水を使っての炊き出しなどに取り組んで頂きました。参加者の皆さんにとって、様々な角度から避難所を体験して頂くよい機会になったと思います。

翌19日(日)斑鳩小学校の運動場において、斑鳩町総合防災訓練が開催されました。県内各地から様々な団体が協力してデモや展示を行い、キッチンカーも5台が集結しました。たくさんの親子連れなどが会場に足を運んで下さり、参加者は総勢500名を数えました。奈良県防災士会からは16名の防災士が参加して「防災紙芝居」と「防災クイズ大会」を担当し、会場を大いに盛り上げました。

<報告：小山防災士>



■令和7年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練

令和7年10月26日(日)三宅町において奈良県防災総合訓練が行われました。

奈良県防災士会からは34名の防災士が参加し、避難所運営訓練の設営支援や避難所受付のクレーマー役などを担いました。

避難者役としては、全体がどう進行しているのかが不明であったり、時間を持て余したりして、「マイクかスピーカーでたまに状況がシェアされるとよさそう」「要望への回答がなかなか情報案内に掲示されないね」「そういえば仮設トイレがないね」「せっかくこんなに大人数が来ているのだから、もっと防災を学べる素材があるといいのにね」などの声が聞かれました。

このような訓練は、主に避難所“運営側”の訓練要素が大きく、その意味では、事前訓練の時よりも全体として落ち着いた雰囲気で行進しており、訓練を繰り返す意義を感じました。また、見えないところで様々な問題が生じていたようで、三宅町の担当者が最後の振り返りで「訓練だけでも想定外のことがいろいろと起こりました。実際に災害が発生した際には、行政だけでは力不足と実感する機会になりました。住民の皆さまのご協力をお願いします」と総括されていました。

同じ会場で、災害ボランティアセンター設置運営訓練、ペット避難訓練、自衛隊によるお風呂や炊き出し訓練なども行われていました。ペットを連れて模擬避難して来た人も大勢いたり、災害ボランティアセンター立ち上げも模擬的に実施されたりして、災害時の様々な場面を見ることができ、よい機会になったと思います。〈報告：岩野防災士〉



■令和7年度 東和合同災害ボランティアセンター設置・運営訓練

令和7年11月26日(水)~27日(木)の2日間にわたり、『令和7年度 東和合同災害ボランティアセンター設置・運営訓練』が行われました。この訓練は、宇陀市と桜井市の2つの市で同時に災害が発生したときに、両市が連携して災害にあたることができるのかということを確認するために行われたもので、その訓練に奈良県防災士会の12名が参加することになりました。

26日は災害ボランティアセンターの設営の作戦会議が行われ、翌27日には宇陀市と桜井市の両市で訓練が行われました。26日と27日の両日とも奈良県防災士会が参加しました。

27日の訓練は奈良県防災士会は宇陀市の方に参加いたしました。宇陀市総合体育館で行われ、午前中は実際の被害を想定した訓練が行われ、奈良県防災士会は総務班と災害ボランティア班の2つに分かれて活動をしました。総務班では、突然支援にやってきたNPO団体の要求をボランティアセンターがどう対応するのかという訓練が行われました。

この訓練には我々と関係の深い、災害支援レスキューアシスト代表理事である中島武志氏がアドバイザーとして参加されており、また、参加者に向け講話もされておりました。

午後には、社協、JVOD、奈良防災プラットフォーム連絡会やレスキューアシスト中島代表などの方たちと情報共有会議が行われ、今回の訓練で問題としてあがった事項の共有が行われました。

その後、奈良防災プラットフォーム連絡会の団体(奈良県防災士会も含む)は14時に解散となりました。〈報告：湯浅 防災士〉

■法隆寺防災訓練

令和7年12月12日(金)法隆寺境内及び聖徳会館にて「法隆寺防災訓練」が行われ、県防災士会から19名が参加しました。この法隆寺の防災訓練は今回で12回を数え、平成12年の訓練からは県防災士会が企画及び運営に協力しています。

今回の訓練は、境内でのシェイク・アウト訓練を行った後、聖徳会館にて「あなたならどうする?」と題して、参加者が避難所開設・運営での課題をどう解決して行くのかを体験しました。全体進行は、植村防災士(県防災士会相談役)が行い、能登半島地震での支援経験から避難所での課題を出し、参加者がそれぞれ課題解決方法を考えました。

参加者からは「リアルに感じられ、自分が動かなければならないことを学びました」との声を頂く有意義な訓練となりました。〈報告：植村信吉防災士〉

災害復興支援活動

災害ボランティア活動報告 令和7年8月豪雨（鹿児島県霧島市）

令和7年8月の豪雨により甚大な被害を受けた鹿児島県霧島市において、奈良県防災士会の役員・事務局メンバー7名（植村、杉村、板垣、吉川、北村、湯浅、大坂間）が災害ボランティア活動を実施しました。現地では、鹿児島県防災士会の吉水支部長をはじめ4名の方々と合流し、総勢11名での活動となりました。

依頼者宅へ向かう道中では、一部通行止めが実施されており、迂回路を利用したアクセスが必要でした。道路脇の氾濫した川の護岸には、土砂が幾層にも堆積している様子が確認され、被害の深刻さが窺えました。

初日は、晴天・曇天・雨と天候が刻々と変化し、終日蒸し暑い中での作業となりました。私たちは、先行して現地入りしていたプロボノチームと合流し、指示を受けて家屋に流入した土砂の撤去・運搬作業を行いました。わりと高床の住宅ではありましたが、床下いっぱいまで大量の土砂が詰まっており、水分を多く含んでいたため作業は非常に重労働となりました。これまでも家屋内の土砂撤去支援を行ってきましたが、今回は参加者の疲労スピードが特に早かったように感じられました。定刻となり初日の作業を終えた後、ボランティアセンターにて活動報告を行い、撤収しました。

二日目は、当初は前日と同じ支援先での活動を予定していましたが、ボランティアセンターの要望により、支援完了を急ぐ別の依頼者宅へ向かうこととなりました。鹿児島県支部の皆様と合流し、現地に到着後、依頼者のニーズを再確認しました。その結果、準備していた資機材では不足が判明し、追加補充までの間は手間がかかりましたが、作業分担を工夫することで、依頼内容を完了することができました。二日目の作業も、土砂の撤去・運搬および高圧洗浄による清掃を中心に実施しました。天候は晴天で酷暑が続いていましたが、建物の影や木陰を活用することで、暑さを多少凌ぐことができました。

今回、鹿児島県支部のメンバーとは初顔合わせでしたが、円滑な意思疎通が図られ、有意義な協働活動となりました。

被災された皆様の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。〈報告：大坂間防災士〉



防災功労者防災大臣表彰

奈良県防災士会相談役の植村信吉氏が、防災功労者防災大臣表彰を受けました。

【主な役職・経歴】

- ・奈良県防災士会相談役・日本防災士会本部理事長・元奈良県社会福祉協議会災害受援コーディネーター・奈良県防災会議委員・奈良県自主防災アドバイザー・関西広域連合委員・三宅町自主防災連絡会会長



今後の活動予定

■奈良県防災士会研修会・懇親会

日時：2026年2月21日(土) 会場：三郷町文化センター 1階文化ホール
詳しい内容は同封のチラシをご覧ください。ホームページでもご案内します。

■令和8年度奈良県防災士会総会・研修会・懇親会

日時：2026年5月24日(日) 会場：奈良県産業会館
詳細は4月下旬頃、会員様宛に発送予定です。

■奈良県防災士会 頒布品のご紹介

- 研修会、および総会の受付で販売します。会場へお越しの際にお買い求めください。
- 郵送・通販形式での販売、および取り置きは行っておりませんのでご注意ください。

★防災士ベスト&防災士ビブス

左胸に「NPO 法人 奈良県防災士会」の名称を入れました。ビブスは夏場の訓練などに最適なメッシュ素材。

- 頒布価格 2,500円(税込)
- カラー 緑(1色)
- 仕様 前面2カ所ポケット付き

(単位：cm)

| サイズ | 防災士ベスト | | | 防災士ビブス | |
|-----|--------|----|-----|--------|-----|
| | F(L) | XL | XXL | XL | XXL |
| 着丈 | 69 | 72 | 75 | 60 | 65 |
| 身幅 | 56 | 59 | 62 | 60 | 65 |



着用例：サイズF(L) (身長160cm)



▼ファスナー&生地ポケットビブス 大人一般(XL)サイズ
※ポケットはマジックテープ留め仕様

★防災士キャップ

フロントに防サイくんをデザインし、サイドに「奈良県防災士会」の名称を入れた奈良県防災士会オリジナルキャップです。優れたドライ機能とUVカットが嬉しいポリエステル100%メッシュ素材。

- 頒布価格 1,500円(税込)
- カラー 緑(奈良県防災士会のベストと同色)
- サイズ フリー(サイズ調整可能)

デザイン画



奈良県防災士会

事務局からのお知らせ

奈良県防災士会のウェブサイトをご存知ですか？イベントのお知らせや、活動報告は、

「奈良県防災士会」で検索！



奈良県防災士会のFacebookを公開し、さまざまな情報をアップしています。「いいね！」をよろしくお願ひします。

「Facebook 奈良県防災士会」で検索

奈良県防災士会のウェブサイトでは、会員のスキルアップのため、県内で開催される防災訓練の情報をスケジュール欄に掲載しています。併せてお手伝いの募集も行っています。予約制となりますので、見学を希望される方は、事前に事務局までメールで申込をお願いします。

■発行日 2026年1月1日

■発行者 特定非営利活動法人奈良県防災士会 理事長 末田政一
〒632-0221 奈良市都祁白石町1192-190

■編集 特定非営利活動法人奈良県防災士会 広報部会

■E-mail mail@bousainara.com

■FAX 050-3488-8178

■ウェブサイト http://bousainara.com

■Facebook https://www.facebook.com/bousainara